

千歳美々ワールド周辺環境影響調査概要

【概要】

千歳美々ワールド周辺には、ラムサール条約登録湿地であるウトナイ湖にそそがれている美々川や千歳湖をはじめとする豊かな自然が良好に保全されている地域である。

千歳美々ワールド造成時(平成5年度)に、北海道環境影響評価条例に基づく環境影響評価(以下、環境アセス)を実施しているが、美々川や千歳湖周辺の保全やウトナイ湖への影響を心配する住民や環境団体からの関心が高く、保全に関する意見や要望も非常に多かったエリアである。

本市では、美々川への環境センターからの処理水や周辺農家からの肥料などの流出の影響を監視するための水質調査と、地盤沈下などを監視するための地下水位の調査を実施している。

千歳美々ワールド地区に半導体工場を建設することで環境アセスを実施する必要はないが、半導体工場の建設時や操業後も地域住民や周辺地域を活用する団体及びウトナイ湖地域に関係する人々が、美々川や千歳湖を活用できるよう周辺環境への影響を把握するために、美々川、千歳湖及び地下水の水質調査を実施する。

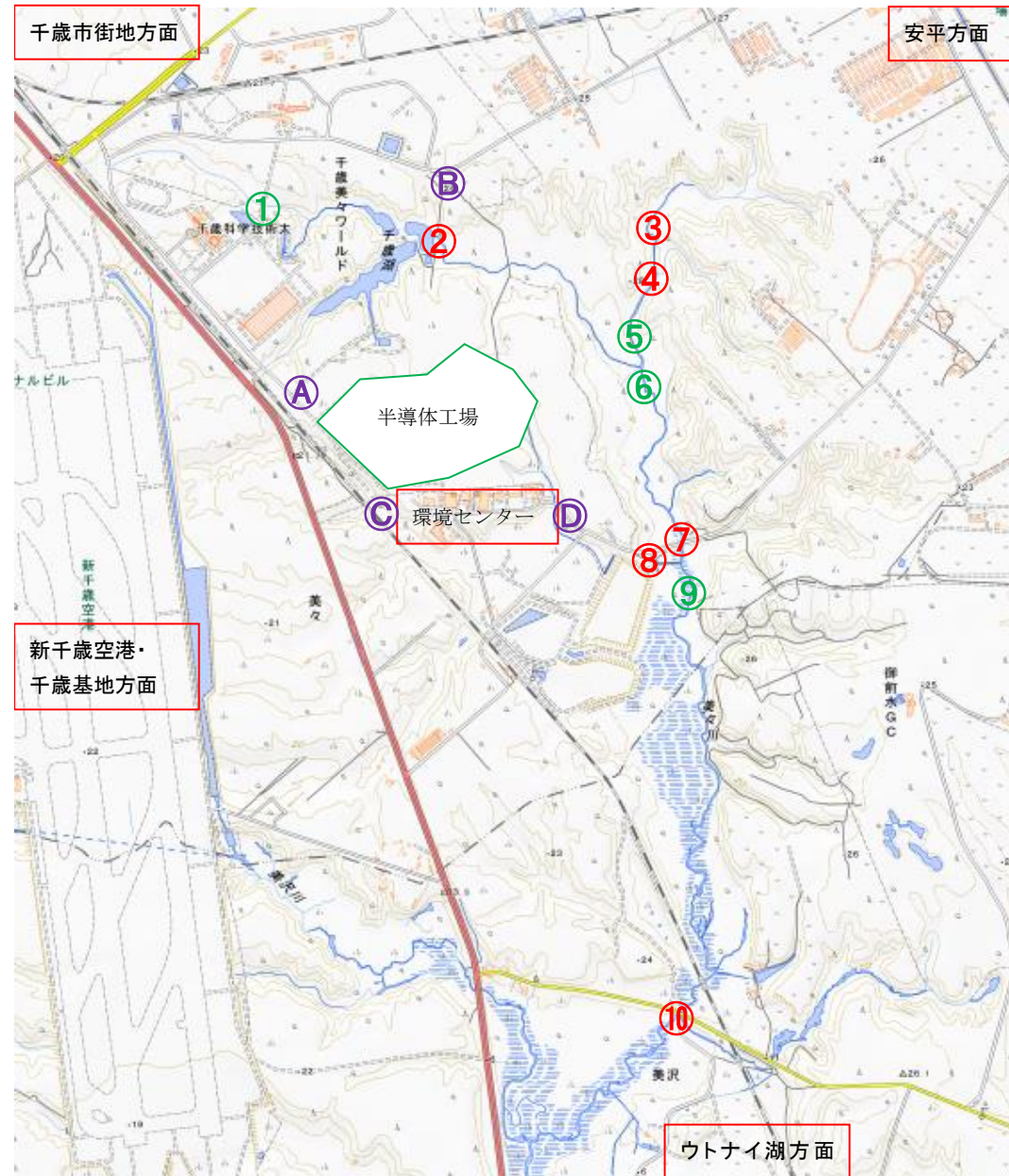
【調査内容】

調査内容及び調査方法については、環境アセスを準用することとし、環境要素の項目「人の健康の保護生活環境の保全に係る要素の水質汚濁」による環境基本法の規定に基づく水質汚濁に係る環境基準の項目とするほか、半導体工場の建設であることと、空港と千歳基地に隣接しているから、PFAS(ピーファス)のうちPFOS(ピーフォス)及びPFOA(ピーフォア)についても調査を行う。

種類	内容	場所	回数/年
美々川水質調査	人の健康の保護に関する環境基準27項目 生活環境の保全に関する環境基準8項目 ※人の健康の保護に関する要監視項目(以下「要監視項目」)2項目(PFOS・PFOA)	10	4回(隔月) 8月・10月・12月・2月 令和6年度からは6回
地下水水質調査	人の健康の保護に関する環境基準28項目 ※要監視項目2項目(PFOS・PFOA) 観測井戸(25m)	4	1回 11月 令和6年度からは2回

調査概要一覧(場所・項目)

調査地点 (全体図)



河川水質調査		
現状		追加分
②	千歳湖出口	①ひらめきの橋
③	美々川左支川中間	⑤美々川左支川下流
④	牧野管理橋	⑥美々川左支川合流
⑦	美々木橋	⑨美々川西美々川合流
⑧	西美々川	
⑩	御前水橋	
地下水水質調査		
現状		追加分
未実施	①	美々ワールド内 (美々川右支川)
	②	安平方面 (地下水上流・美々川左支川)
	③	千歳基地・新千歳空港方面
	④	美々川下流 (ウトナイ湖方面)

調査項目詳細				
No	基準名	調査項目	河川	地下水
1	人の健康の保護に関する環境基準	カドミウム	○	○
2		全シアン	○	○
3		鉛	○	○
4		六価クロム	○	○
5		砒素	○	○
6		総水銀	○	○
7		アルキル水銀	○	○
8		PCB	○	○
9		ジクロロメタン	○	○
10		四塩化炭素	○	○
11	クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)			○
12	1,2-ジクロロエタン	○	○	
13	1,1-ジクロロエチレン	○	○	
14	1,2-ジクロロエチレン	○	○	
15	1,1,1-トリクロロエタン	○	○	
16	1,1,2-トリクロロエタン	○	○	
17	トリクロロエチレン	○	○	
18	テトラクロロエチレン	○	○	
19	1,3-ジクロロプロペン	○	○	
20	チウラム	○	○	
21	シマジン	○	○	
22	チオベンカル	○	○	
23	ベンゼン	○	○	
24	セレン	○	○	
25	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	○	○	
26	ふっ素	○	○	
27	ほう素	○	○	
28	1,4-ジオキサン	○	○	
29	生活環境の保全に関する環境基準(河川)	水素イオン濃度(pH)	○	
30		生物化学的酸素要求量(BOD)	○	
31		浮遊物質(SS)	○	
32		溶存酸素量(DO)	○	
33	大腸菌数	○		
34	全亜鉛	○		
35	ノニルフェノール	○		
36	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	○		
37	要監視項目	ペルフルオロオクタンズルホン酸(PFOS)	○	○
38		ペルフルオロオクタン酸(PFOA)	○	○

